

# 平成 20 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

①事務事業名		担当	部課コード	040100	TEL	2998-9113
事業コード	中国帰国者定着促進友の会補助金	担当部課	保健福祉部 福祉総務課			
040103		グループ	総務・民生委員担当			
補助開始年度		昭和	59	年度	→	終了予定年度
		平成		年度		

②事業の内容	根拠法令	所沢市補助金等交付規則				
	分野別計画・指針					
	関連・類似事業					
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	中柱	小柱
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ					
	コード	新たな地域コミュニティの構築	コード	市民組織の自立支援	コード	
	1211		1231			
補助開始の背景	所沢市に中国帰国者定着促進センターが開設され、中国帰国者定着促進友の会が入所者の日本での生活に必要な基礎知識の取得のためにセンターでの研修の支援を行なってきた。センター入所者の日本での生活習慣等の習得に大きな役割を果たしているため、同会の支援をすることとなった					
補助の目的	中国帰国者定着促進友の会の活動が、センター入所者の日本での生活習慣等の習得に大きな役割を果たしており、支援をする必要があるため				団体への加盟数	
団体における実施事業の概要	・励ます集い ・広報「ともだち」発行 ・日本語実習協力 ・所沢市ボランティアの集い ・花とみどり活動 ・音楽交流会 等				269	
					単位	
					人	

③経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	補助金支出額当初予算		40	40	32
	補助額決算 (見込み含む)		40	40	
	臨時職員賃金		人	人	
	正規職員人件費		0.05 人	0.07 人	658
	事業費合計		500	698	
	市民一人当たり(単位:円)		1.5	2.1	

④指	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	団体活動実績	開催行事数	回	44	43	45	45
		行事参加延べ人数	人	552	565	700	800
	成果分析	会員の参加率	行事参加者数÷会員数×開催行事数 会員数整備 374→269人(19年度末)	目標値	10	10	15
実績				3.3	4.8		
			%	達成率	33.0	48.0	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2

⑤一次評価	補助金の有効性	評価項目	総合計画への貢献度	<input type="checkbox"/> 貢献度は高い	<input type="checkbox"/> ある程度貢献している	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は低い	
		成果分析に基づく目的の達成度	<input type="checkbox"/> 達成度は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度達成している	<input type="checkbox"/> 達成度は低い		
		団体活動の自主性	<input checked="" type="checkbox"/> 自主性は高い	<input type="checkbox"/> ある程度自主的である	<input type="checkbox"/> 自主性は低い		
		事業費に占める補助金の割合	<input type="checkbox"/> 81%以上	<input type="checkbox"/> 61%~80%	<input type="checkbox"/> 41%~60%	<input type="checkbox"/> 21%~40%	<input checked="" type="checkbox"/> 20%以下
		活動内容及び会計処理の適切さ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 改善余地がある	<input type="checkbox"/> 改善の余地が大きい		
		今後の必要性	<input type="checkbox"/> 増大する	<input type="checkbox"/> 減少する	<input checked="" type="checkbox"/> 変わらない		
	H20 目標設定	目標項目	帰国定着者および支援者等会員間の親睦	達成水準	行事参加者の増加	時期	年間
H21予算の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 終了		
上記評価理由(補助金の有効性及び予算の方向性)	事業費に占める補助金の割合は小さいが、友の会が実施するセンター入所者への支援事業は多く、帰国者が日本での生活習慣等の習得をするうえで、大きな役割を果たしている。こうしたことから、市は、友の会を支援をすることで間接的に帰国者を支援することができるメリットがあるため、引き続き友の会を支援するものとする。						
評価日	平成20年5月2日	記入者職氏名	福祉総務課長 中村 俊明				

⑥二次評価	次年度用評価	部内優先順位...	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標							<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト							<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価日								

⑦個別計画の方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	施策の体系	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	基本目標				
	主要課題				
施策の方向					